

事業所名 さんりんしゃ

公表日 2026年3月1日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			2部屋を活用し、状況に応じて使い分けながら、清潔で広い空間を確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4			職員同士で日常的に話し合いを行い、適切な配置になっているか確認しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4		現在は該当する利用児はいませんが、必要に応じて環境整備を検討できる体制を整えています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	2		常勤職員を中心に振り返りを行い、会議で意見交換をしています。事業所全体として行う機会を作っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			設立1年目により現在は実施していませんが、今後の実施をします。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1		1	設立1年目により現在は実施していませんが、今後の実施をします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			2	設立1年目により現在は実施していませんが、今後の実施を検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2			毎週水曜日に会議や研修の時間を設けています。また、必要に応じて個別に研修を受けています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			定期的のアセスメントを行い、発達状況や生活状況を踏まえて課題を整理し、職員間で共有しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			遠城寺式発達検査などのアセスメントツールを活用し、行動観察や面談と合わせて支援計画に反映しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			会議や日々の打ち合わせを通して活動内容を検討し、担当を決めて実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			活動が固定化しないよう、週替わりで担当を交代したり、季節に合わせた内容を取り入れたりしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			特に長期休暇では時間割を作成し、子どもが見て分かりやすいようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		3		集中力や対人関係の状況を踏まえ、個別活動と集団活動を使い分け、段階的な支援を計画し、実施しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		4		朝の会やお知らせファイル、口頭で共有しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1		業務日誌として記録し、共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		4		計画に沿って毎日ケース記録を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			2週間ごとに日々の支援や記録をもとにモニタリングを行い、状況に応じて見直しをしています。
関係機	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		3		子どもの特性やその日の状況に応じて、複数の活動を組み合わせています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			送迎時等を利用して、子どもの特性や日常の様子を把握している担当職員が参画しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			プリントや口頭、必要に応じてFAXで連絡を取り、担任と連携しています。連携が難しい学校もあるため連携方法の見直しを行います。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2		主治医との直接的な体制はないが、保護者を通じた情報共有や市役所等の関係機関と連携を行っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1		必要に応じて市役所の関係機関と連携しています。

関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	まだ該当事例はありません。お便りの発行を検討しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		2 1	限定的ではありますが、必要に応じて助言を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		公共施設を利用し、地域の方々と関わる機会を設けています。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	放デイ連盟に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		日々のやり取りを通して、子供の成長や課題について保護者と共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2 1	ペアレントトレーニングは実施していませんが、日常の相談対応や助言を行っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2		担当を決め、必要に応じて説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		連絡帳や送迎時、面談等を通して保護者からの子育てに関する相談に応じ、内容に応じた助言や関係機関との連携などを行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4		保護者同士の交流の機会としてクリスマス交流会を実施しました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	1	苦情はまだありませんが、今後あったときは適切に対応できるように職員間で準備をしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		会報は発行していませんが、毎日の連絡帳や活動の写真の共有を通して日々の活動内容や子供の様子を継続的に発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4		契約時に伝え、承諾を得ています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		発達特性や理解力に応じて言葉かけや視覚的支援を行っています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	地域の行事や公共施設を活用しています。今後、地域の方々の施設への招待なども視野に入れていきます。	
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		避難訓練を行い、連絡帳で伝えていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		毎月避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		虐待防止研修を実施し、職員が適切なかかわりを意識できるよう日頃から心掛けています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		契約時に説明しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	該当者はいません。今後必要になった際に向けて対策を行います。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		お知らせファイルで共有しています。職員間で対応しあえる関係づくりを行っています。	